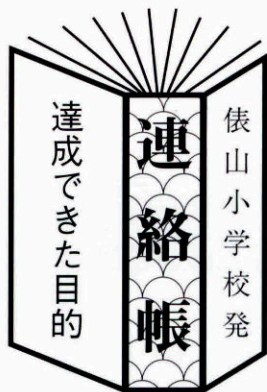




増野由季子さん  
6年(湯町区)

私たちは5・6年生は、9月4・5日に宿泊訓練に行きました。私が楽しみにしていたのは、洞窟探検です。でも、それとは別にもう一つの目的がありました。それは、班の人と協力し仲良くすることです。



秋吉台での宿泊訓練

私は、今まで5年生の女子とあまり話しをしていませんでした。だけど、いっしょの班になってとてもよく話しをしました。5年生の女子も私にたくさん話しかけてくれて、とてもうれしく思いました。OL(オリエン



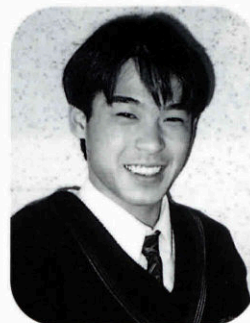
77才の時、悪性の甲状腺癌と言われ、手術をしてから今年で6年が経過、毎年の検査で異常なし。「あの時から、第2の人生がスタートしたと思っています。好きなことができて今が一番充実しています」と笑顔で話します。

趣味の幅は広く、中央公民館の学習グループ『和吟会』でカラオケと詩吟、『手編みグループ』では編み物、また、仲間で作っている『おたのしみ会』では1泊2日の旅行に年2回行っているという。また、自宅には草花やさつきの鉢が約500。毎日の水やりだけでも大変でしょう? 「私は花が大好きで、水やりも苦になりません。ちょっと前、250鉢植え替えました」と聞き驚きました。

グループ活動について尋ねる

### ふるさとながと ⑤⑤

## こんにちは



浴田浩義さん  
(岡山市奥田西町)

### 離れて感じる故郷の良さ

略歴

昭和50年豊北町の助産院で生まれ、3才の頃から仙崎に住む。  
現在、広島を本社とする復建調査設計(株)岡山支社に勤務。

平成6年の春に萩工業高校の土木科を卒業し、西日本を主体とする設計コンサルタントに就職。現在、長門を離れ岡山に滞在し、一人前の設計士を目指して修行中の身です。仕事内容は主に道路設計ですが、目指す設計士としては、道路のみならず他の設計も十分理解し、幅広い知識を持った設計を行うことです。しかし、目標への道はほど遠く、まだまだ半人前。早く一人前になれるよう日々努力している今日この頃です。



長門の友人と

釣竿を持ち出し、一日中海で魚釣りを楽しんでいました。今も変わることなく瀬戸内海でよく魚釣りをしているものの、やはり長門の海に比べると、どことなく物足りない海に見え、長門を故郷とする自分が幸せに感じます。

このすばらしい自然を持った故郷をいつまでも残して欲しいと望んでいます。